

## 開発プロダクト

## レシコミ

「近くの人と一緒にご飯を食べたい, 新しいコミュニティを作りたい」  
「一人暮らしの大学新入生」向けの  
「今冷蔵庫にある食材でコミュニティを作るきっかけ」を実現する  
「レシコミ」というアプリです。

これは「レシートを使い, 今自分の家にある食材を管理する事ができ」  
「既存のレシートアプリケーション」とは違い  
「今ある食材をユーザー同士で共有し, 無礼講な出会い」が出来ます。



## チーム「シャンプー」

プロダクトオーナー

清家 拓海

スクラムマスター

竹松 涼

開発チーム

清水 隆博

松本 和樹

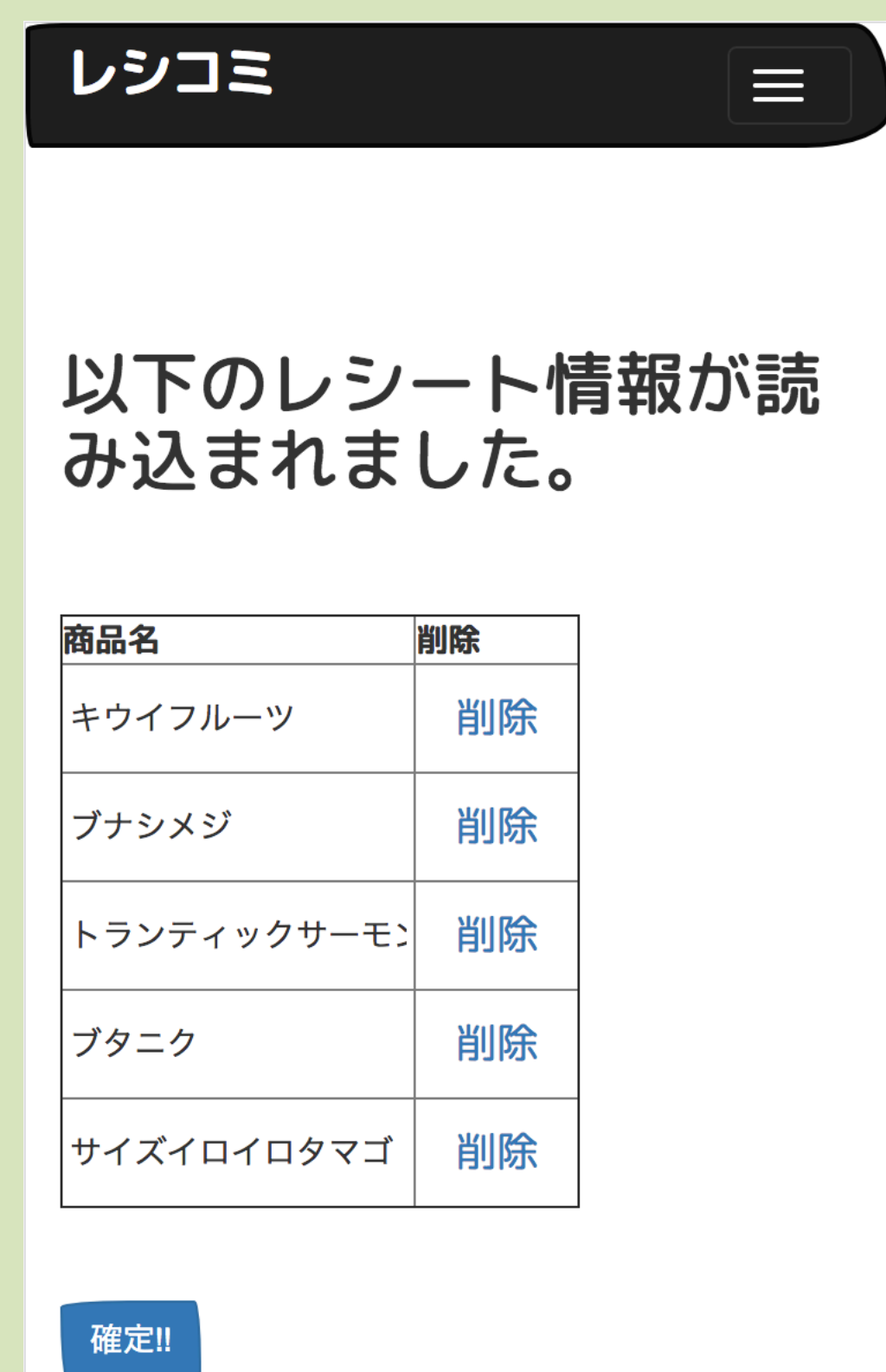
佐藤 匠

## 機能紹介

食材登録 & 管理  
機能搭載!



スマホでレシートから  
食材を読み込めます!



## コミュニティを作成する機能

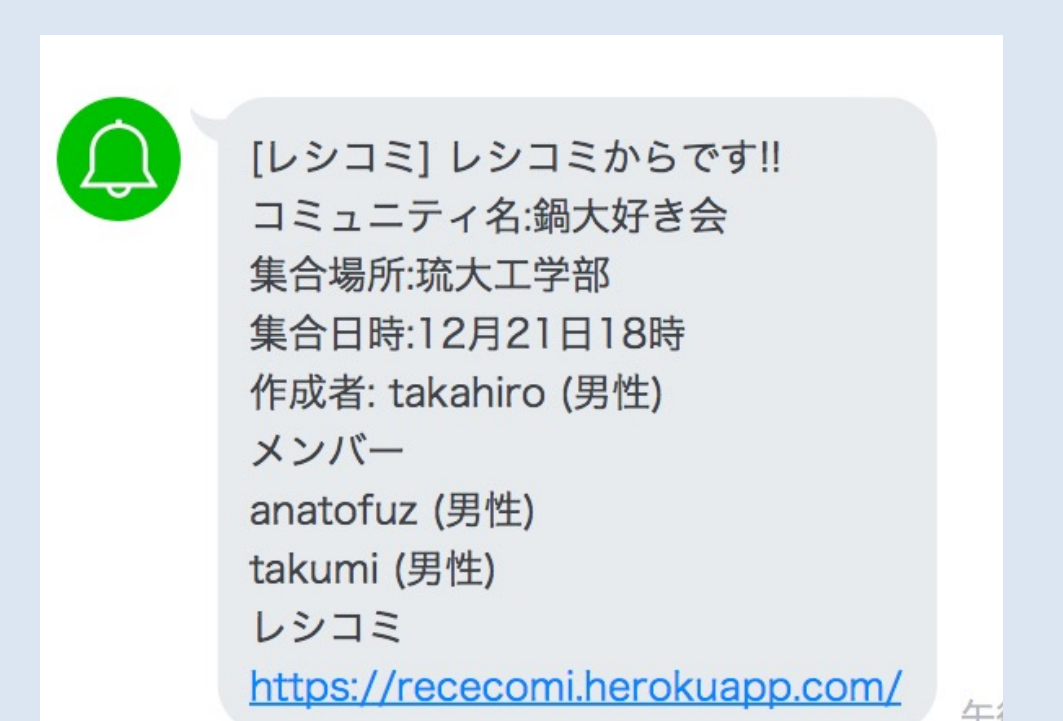
STEP1  
集合場所選択



STEP2  
メンバー選択



STEP4  
LINEに通知が届いて  
コミュニティをつくれます!



STEP3 レシピ選択



## 開発のツールとか...

## ミーティング

毎週月曜(16:20~) 岡崎先生も入れたMTG  
木曜(19:00~) その週での進捗報告・作業相談

## 定時連絡

毎日18時にSlack上で現在の作業を報告

## 利用ツール

言語(WAF) Ruby on Rails  
コード管理 GitHub([https://github.com/AnaTofuZ/enpit\\_er](https://github.com/AnaTofuZ/enpit_er))  
CI+デプロイ自動化 TravisCI  
デプロイ先 Heroku  
連絡手段 Slack, Github (pull-request)  
タスク管理 Trello

## 開発よもやま話

## 気をつけた所

他チームと違い集まって作業する事がほとんど無かった(完全リモートだった)ので, コードレビューやp-r単位での作業を心がけた。

実際にユーザーに使ってもらい常にレビューを反映させていくようにした。

## コメント

- ・ユーザーの目線になり何が必要なのか考えることはとても勉強になりました。
- ・チームとしての連携がスプリントを重ねる毎に良くなっていった楽しかった。
- ・チームと共有するコードの書き方を意識し, 意見をもらいながらのコーディング作業はとても新鮮でした。